

# 企業周辺の文化を訪ねる

—— しいなりい ——

茨城県

猿島郡



## 関東平野の豊かな河川の恵みを得て、 産業発展に活気づく町。

関東平野の中央、茨城県の西南部に位置する茨城県猿島郡は、五霞町と境町からなり、約33,000人が暮らしています。東京都心から北へ約50キロの五霞町は、四方を江戸川・利根川・権現川・中川に囲まれた河川の町。近ごろは、大企業が相次いで生産拠点を置き、2015(平成27)年に圏央道五霞ICが開通するなど、さらなる発展が期待されています。



取材・写真協力：茨城県観光物産協会

### ① 利根川

群馬に源を発する流路延長322km、日本最大級の河川。異名は「坂東太郎」。たびたび氾濫し、周辺地域に被害を及ぼしましたが、川の力は肥沃な土壌を運び、首都圏の水源・水運として日本の経済活動を支えてきました。



### ② 中の島公園

江戸川の改修時につくられ、治水工事に関する歴史遺産が屋外展示されています。関東最大級で樹齢100年の大コブシ、対岸の関宿城博物館、水閘門など、見どころも豊富です。



### ④ 高瀬舟さかい丸

五霞町と接する境町は、江戸中期に河岸が置かれ、水運の拠点として繁栄しました。物資を運んだ高瀬舟を現代風に復元した“さかい丸”で、のんびり利根川遊覧を楽しめます。



### ③ ハクレン

利根川は、コイ科の淡水魚ハクレンが唯一、自然繁殖する場所。毎年6～7月の産卵期には、体長1mものハクレンや仲間のレンギョが飛び跳ねる様子が見られます。



### ⑤ ローズポークまん

茨城が生んだ安全でおいしい銘柄豚「ローズポーク」を使った肉まんは、たっぷりと詰まった豚肉と、あふれ出る肉汁が絶妙です。「道の駅ごか」で大人気の一品です。